

## 英語科小中交流授業について

本校2年生と附属小学校6年生が交流授業を行いました。例年は、小学生が中学校探検を兼ねて中学校を訪問し、英語で自己紹介をし合ったり、中学生が小学生に英語で学校行事について説明したり、小学生が中学生に英語で中学校について知りたいことを質問したりする場を設けていました。

しかし、今年はコロナ禍において、3密を避けて交流するために「話すこと（やりとり）」から「書くこと」にコミュニケーション手段の転換を図り、手紙交換をしました。小学生からの手紙を受け取った2年生は「字が丁寧できれい」「小学生でもこんな表現を知っているのか」「中学生として負けていけないな」などの声が上がりました。また、出来上がった返信の中には “The harder you will study, the smarter you will be.” など先輩らしいアドバイスや “Don't worry about a school life. You can make new friends soon.” などの温かいアドバイスも見られました。受け取った小学生からは「中学生と手紙を通して関わることができてよかった」「先生方がおもしろそうで、授業が楽しみ」「中学進学に不安はあるが、楽しみの方が大きくなった」などの前向きな言葉が聞かれました。来年度、附属学園全体の最上級生となる現2年生にとっても、その自覚と責任を感じるよい学びの時間となりました。

